これまでの取り組み1

吾妻学園おやじの会では、地元の小中学校(つくば市立吾妻小、吾妻中)で、**2010年(東日本大震災以前)**より、防災の取り組みを実施。



学校防災キャンプ



もちつき(防災炊き出し)

これまでの取り組み2







おやじの会が先生となる防災授業

おやじの会としてやりたいことを**打ち出しつつ**も、**学校および先生**の**ニーズを引きだし、くみ取り**。

防災士が地域で活躍するには？

・（東日本大震災以前）吾妻小・中学校では、**防災の意識が殆ど無かった。**
・おやじの会では、**キャンプ、餅つき**などをやりたかった。
　　←　**防災と絡めて、学校にアプローチ**
・吾妻小・中**学校および学校を通じた防災の意識は向上**（していると思う）

【ポイント】
つくば市吾妻地区は、**地域が新しく(自治会が弱い)、学校が核**となっている。
学校を通じた防災の取り組みは、児童・生徒を通じて、保護者に通じる。（子どもを人質に保護者に訴求できる）

（防災を担う）地域の核となる組織、集団は、さまざま（多くの場合自治会、消防団）。ポイントは、**核を見つけること。**